



今年は6月のスタートと梅雨入りが重なりそうですね。いつもより、ちょっと雨や傘を意識する季節になるかもしれません。あっという間の2ヶ月だったかもしれませんが、子ども達は着実に一步一步進んでいます。その感じる力、応じる力の育ちを見ていると、その純粋なたくましさ  
に心が洗われます。6月も楽しく一緒に走っていきましょう！

さて、この6月で、あんずも10年目を迎えることができました。日頃からの皆様のご理解、ご協力に支えられ、ここまで歩んでくることができました。本当にありがとうございます。

今、遮二無二走ってきたこれまでを振り返り、今後を見据えた“あんず”について話しあっています。「あんずに行けば、あんずを訊けば大丈夫」と言ってもらえるよう、

今後も頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

## —6月・7月の予定—

- 6月 2日(月)・12日(木) 児童休園日(放デイは通常通り)
- 6月 5日(木)・23日(月) ST(児童)
- 6月 17日(火)・30日(月) 児童休園日(放デイは通常通り)
- 6月 18日(水) 地域連携日(放デイのみお休みです)
- 6月 24日(火) 健康診断 13:00~(児童)
- 7月 11日(金)・28日(月) ST(児童)
- 7月 15日(火) OT(児童)



＝お知らせ＝



### ≪地域連携日について≫(放デイのみ)



6月18日(水)は地域連携日となり、放デイの支援がお休みになります。5月の地域連携日は、4校(8名)の子ども達の学校見学に向うことができました。ありがとうございました。6月も地域の関係機関とのつながり作りの一環として、学校見学に向わせていただきます。訪問する学校に当たっているご家庭には事前にお知らせしますので、よろしくお願いいたします。

尚、児童は通常の支援になります。お間違えのないようよろしくお願いいたします。

### ≪定期健康診断について≫(児童)

6月24日(火)13:00~に、児童の子ども達を対象に健康診断を行います。担当医は、櫻澤医院の茂出木先生です。受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないでいただいても構いません。日常の健康面について、何か先生に伺いたいことがある方は、ぜひこの機会を活かしてください。



## 《就学、進学に関する相談について》（児童・放デイ・保訪共通）



児童の年長児の保護者の方を対象に、就学に関する個別相談を行います。（希望者）  
就学先をどう考えていくかのみならず、何を大切にしていけばよいか、一日、一週間がどんな生活になっていくのか等、ご家族の思いや生活スタイルに合わせて一緒に考えていきます。

また、放デイの6年生、中学3年生の保護者の方を対象に進学に関する相談の機会を、今後随時設けていきます。今後を踏まえて、何を大事にしていけばよいかや、子どもの姿や生活の整理を一緒に行う時間にしていきたいと思います。（希望者）



### あんずの児童です



新年度が始まって2か月、  
知っているお友達、知っている活動が少しずつ増えて、安心して過ごせるようになってますね。

5月から巧技台運動の形が新しくなりました。梯子をまたいで階段を渡り、鉄棒に5秒ぶら下がります。まずは、新しくなった形を観察したり、お友達がやっている姿を見てからチャレンジしたり、見本をよく見て“おんなじ”ができたり、鉄棒を握る手に力をこめたり… 子ども達の「できた！」の顔は、とてもステキです!!



楽しく経験を重ねながら、たくさん身体を動かして、

心も身体もパワーUPしちゃいましょう!

### あんず放デイです。



新年度が始まって2か月が経ちました。学校生活で一生懸命頑張ってきた子ども達にとって、放デイがホッと一息つける場になってくれたらいいなと、いつも思っています。

放デイでは、黄色の部屋、緑の部屋に分かれて活動していますが、先日うれしい姿を見つけました。普段の遊びの時間、大人や黄色の部屋の友だちとままごと遊びを楽しんでいた子が、ホールでバドミントンを楽しんでいるカッコいいお兄さんの姿を見て、憧れたのでしょ。



「いっしょにやってみたい」とつぶやきました。緑の部屋のお兄さんたちは、「いいよ」と答えてくれ、その中の一人が、ラケットの持ち方、シャトルを打つタイミングなど、やさしく教えてくれたのです。その子にとって初めての体験でラリーはつながらなかったけれど、ラケットにシャトルが当たるとうれしそうでした。根気よく教えてくれたお兄さんに感謝です。

学校と違い、異年齢の子ども達が集団で過ごしている放デイの醍醐味かもしれません。そんな子ども同士に触れ合う姿を、大切に見守っていきたいと思います。

## 保育所等訪問支援です。



5月は、12ヶ所の幼稚園保育所、学童保育室に伺いました。ありがとうございました。どの子どもも4月の変化を越え、新しい“いつも”を自分のものにしていただいていた。環境の変化は、大なり小なりストレスになりますが、そこを突き抜けると、ひとつステージを上げた過ごし方になっているなど感じる子どもが多く見受けられました。

保育園で部屋が替わり視野が広がり、目の前のことだけでなく、お友達がしている様子を見て楽しめることが増えた子どもがいます。そこまで一生懸命にならなくても、生活や遊びを自然体でこなせるようになってきた幼稚園の子どもがいます。下級生が入ってきて、格好つけるようになったら、自分の気持ちを上手に収められるようになった学童保育室の子どももいます。

変化をチャンスにして、子ども達の成長に活かしている先生方の愛あるスキルは素晴らしいです。少しですが、そのお手伝いをさせていただけることがうれしいです。

6月もよろしくお祈りします。



### 6月こんな絵本読みました

#### 『だるまさんが』

作：かがくいひろし



新しい子ども達にも定番になっている絵本です。だるまさんの動きを真似した親子のスキンシップが微笑ましいです。（児童）

#### 『ばけばけ ばけたくん』

ぶん・え 岩田 明子



食べたものによって、いろいろな模様が変わる ばけたくん。  
最後食べたものは？  
色や形の変化が楽しい絵本です。（放デイ）

#### ☆お 礼☆

5月は、手作りペープサートとボックスティッシュをいただきました。ペープサートを作っていただいた方からは、これまでも、手作り教材をいくつも寄付していただいています。ご自分の時間を割いて作っていただいていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

子ども達と一緒に楽しい時間を作っていきます。ありがとうございます。

